

第6回岐阜県小児在宅医療研究会のご案内

～演題募集～

医療的ケアを要する重症心身障がい児が年々増加し、その多くが在宅生活を送るようになっていきます。岐阜県では、その支援に携わる医療、看護、福祉、教育、行政関係者が一同に会し、課題の解決に向けて、知恵を出し合うとともに、相互に交流できる関係づくりを目指し、平成25年度から小児在宅医療研究会を開催しています。

第6回目をむかえる今回は、「岐阜県小児在宅医療の最前線」をテーマに、小児在宅医療の担い手である皆さまから、その取組みや課題についてシンポジウムの演題を募集します。

また、今回の基調講演では、埼玉医科大学総合医療センター小児科教授兼総合周産期母子医療センター長の田村正徳氏をお招きし、日本の小児在宅医療を取り巻く環境や課題などについて、ご講演いただく予定です。皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

記

- 1 日 時 : 平成27年12月12日(土) 13:30~17:00
- 2 場 所 : 岐阜県立看護大学 講堂(羽島市江吉良町3047-1)
- 3 テー マ : 岐阜県小児在宅医療の最前線
- 4 基調講演 : 「我が国の小児在宅医療の現状と課題(仮題)」
田村 正徳 埼玉医科大学総合医療センター小児科教授兼総合周産期母子医療センター長
- 5 演題応募
 - 応募締切 : 平成27年10月22日(木)
 - 応募方法 : 応募用紙(別紙)を下記事務局までE-mailまたはFAXにて送付
 - 発表形式 : power pointでのスライド発表を予定【発表時間15分(予定)】
※ 多くの応募をいただいた場合には、プログラムの都合上、選考させていただきますので、ご了承ください。
- 6 参加申込
 - 申込締切 : 平成27年12月2日(水)
 - 申込方法 : 参加申込用紙(別紙)を事務局までFAXにて送付ください。
- 7 プログラム(案)
 - 基調講演 : 60分
 - シンポジウム : 各15分程度(募集:5題程度)
 - 総合討論 : 45分(座長、シンポジスト全員登壇)
- 8 参加費 : 無料

岐阜県健康福祉部地域医療推進課

障がい児者医療推進室: 山田、馬瀬口

電話: 058-272-8279 FAX: 058-278-2871

E-mail c11230@pref.gifu.lg.jp